

国土審議会計画推進部会 住み続けられる国土専門委員会における検討について

1. 検討の経緯について

国土形成計画の推進に関し、人口減少社会の住民の生活を守り「住み続けられる国土」を維持するために講ずべき施策について、平成28年8月より検討を開始。

2. 住み続けられる国土専門委員会委員について

(◎：委員長)

◎ 小田切 徳美	明治大学農学部教授
高橋 一朗	西武信用金庫常勤理事
谷口 守	筑波大学大学院システム情報工学研究科教授
玉沖 仁美	(株)紡 代表取締役
沼尾 波子	東洋大学国際学部教授
広井 良典	京都大学こころの未来研究センター教授
藤山 浩	一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所 所長
松永 桂子	大阪市立大学大学院創造都市研究科准教授
若菜 千穂	NPO 法人いわて地域づくり支援センター常務理事

3. 検討の経過について

平成28年 8月 5日 第1回 専門委員会

- ・住み続けられる国土専門委員会における主な論点について
- ・「住み続けられる国土」の地域構造について
- ・今後の進め方について

平成28年10月25日 第2回 専門委員会

- ・「住み続けられる国土」の地域構造について

平成29年 1月31日 第3回 専門委員会

- ・「住み続けられる国土」の地域構造について

平成29年 3月10日 第4回 専門委員会

- ・中間とりまとめ(案)

4. 今後の検討事項について

【平成29年度～】

移住・二地域居住、大都市における高齢化への対応

- 東京一極集中の是正や人口減少地域における人材確保に向けて、大都市から地方への移住や二地域居住、二地域生活・就労を促進するために、どのような政策を進めるべきか。

- 大都市縁辺部の住宅団地など、都市部でも先行して高齢化が進行する地域において、コミュニティの活動や「元気なうちの地方居住」を進めるために、どのような政策を進めるべきか。